

研究活動一覽

「研究活動一覽」は、当所研究員の研究活動と研究内容や関心分野を、読者の皆様に提供することを目的としています。研究内容の詳細につきましては、直接担当研究員までお問い合わせください。

① 研究論文および雑誌記事等

著者名（共著者を含む）	表 題	発表誌等 (単行本の場合は発行所名も記入)	巻・号	発表年月
株田文博	食料貿易の三極化傾向が引き続き拡大する ー畜産物、乳製品の国際価格は上昇基調で推移ー	デーリィマン	第61巻5号	2011.5
株田文博	2020年の世界食料需給はタイトに	日本政策金融公庫 AFCフォーラム	第59巻4号	2011.7
株田文博	世界の食料需給の中長期的な見通し	(社) 地域環境資源センター バイオエタノール通信	2011 No.7	2011.9
鎌田 譲	酪農における規模拡大と労働制約及び潜在 価格の変化	農林業問題研究	第47巻・ 第2号	2011.9
食料品アクセス研 究チーム	食料品アクセス問題の現状と対応方向 ーフードデザート問題をめぐってー	農林水産政策研究所レビュー	No.43	2011.9
震災対応プロジェ クトチーム	東日本大震災の復興に向けたプロジェクト 研究の推進について	農林水産政策研究所レビュー	No.43	2011.9
須田文明	美食的イメージを支える制度：フランス AOCの場合	食料と安全	9月号	2011.9
高橋克也	「東アジアにおける食のリスクと安全確保」 (書評)	『農業経済研究』	83巻2号	2011.9
橋詰 登	水田農業の構造変化とその地域性に関する 統計分析	農林水産政策研究所レビュー	No.41	2011.5
橋詰 登	農地の所有・利用構造の変化と地域性 ー統計にみる1990年以降の農地利用の動 きー	原田純孝編著『地域農業の再 生と農地制度』（農山漁村文化 協会）		2011.6
Yoshii, K. and T. Oyama	Applying Mathematical Programming Food Supply Model for Improving Japan's Food Self-Sufficiency Ratio	The Tenth International Symposium on Operations Research and Its Applications (ISORA 2011) Dunhuang, China, August 28-31, 2011		2011.8

② 口頭発表および講演

講演者	講演演題	講演会名（主催者）	講演開催年月日
株田文博・吉田泰治	将来の食料需要増のアジア太平洋諸国の貿易・産業構造への影響 ー食品産業等を中心にアジア国際産業連関表による分析ー	2011年度日本フードシステム学会大会 個別報告	2011.6.19
株田文博	2020年における世界の食料需給の見通し	（財）肥料経済研究所 平成23年度第2回セミナー	2011.8.10
澤内大輔	農業分野におけるカーボン・オフセット制度の比較分析	環境科学会2011年会（環境科学会）	2011.9.8
橋詰 登	近年の農業構造変化の特徴と地域性 ー農業センサス等の分析からー	農林水産政策研究所研究成果報告会	2011.5.17
松田裕子	EU直接支払の構造と機能	農林水産政策研究所定例研究会	2011.8.23
松田裕子	東日本大震災後の日本農業と農政	ドイツ連邦ヨハン・ハインリヒ・フォン・チューネン研究所（連邦農林省直属の研究所）	2011.7.6
福田竜一	農業法人制度改革による地域農業の枠組み変化と農協の対応	第47回東北農業経済学会秋田大会	2011.9.3
薬師寺哲郎・高橋克也	食料品アクセスに関する住民の意識（食料品アクセス問題1） ー食料品の買い物における不便や苦勞の現状ー	2011年度日本フードシステム学会大会 個別報告	2011.6.19
高橋克也・薬師寺哲郎	食料品アクセスに関する市町村の意識（食料品アクセス問題2） ー対策の重要度と重視する対策ー	2011年度日本フードシステム学会大会 個別報告	2011.6.19
薬師寺哲郎・高橋克也	震災前後の食料品アクセス状況の変化（食料品アクセス問題3） ーメッシュデータを利用した店舗までの距離に応じた人口割合等の推計ー	2011年度日本フードシステム学会大会 東日本大震災関連特別セッション	2011.6.19
薬師寺哲郎・高橋克也	食料品アクセス問題の現状と対応方向ーいわゆるフードデザート問題をめぐってー	農林水産政策研究所研究成果報告会	2011.8.2
薬師寺哲郎	高齢化社会と食料供給ー食料消費，食料品アクセス，サプライチェーンー	食品産業中央協議会専門委員等意見交換会	2011.9.16
Yoshii, K. and T. Oyama	Applying Mathematical Programming Food Supply Model for Improving Japan's Food Self-Sufficiency Ratio	The 10th International Symposium on Operations Research and its Applications in engineering, technology and management (ISORA 2011), Dunhuang, China	2011.8.28
吉井邦恒	農業者のリスク意識と保険需要に関するアンケート分析 ー東北地方の調査結果を中心にー	第47回東北農業経済学会	2011.9.3
吉井邦恒	アメリカ2012年農業法をめぐる最近の状況	農林水産政策研究所研究成果報告会	2011.9.20
吉井邦恒	アメリカの農業政策	東北大学大学院農学研究科	2011.9.27